

福島工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	英語 I A
科目基礎情報					
科目番号	0016		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 3	
開設学科	ビジネスコミュニケーション学科		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	3	
教科書/教材	be English Expression I (いいずな)				
担当教員	宮澤 泰彦				
到達目標					
①学んだ単語を適切に発音し、英文を正しく音読できる。 ②学んだ単語や文法を正確に身につけ、英語で表現できるための基礎的な力を身につける。 ③基礎的な英文読解力を身につける。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	テキストを中心に文法、単語、適切な発音を身につけ、英語で表現できるための基礎的な力を培う。				
授業の進め方・方法	定期試験は50分の試験を実施する。中間試験は共通科目試験日に実施する。 定期試験の成績を70%、平素の成績（課題、小テスト、授業態度）を30%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。				
注意点	予習、復習を徹底すること。辞書をひき、音読をする習慣をつくること。課題をきちんと提出すること。				
授業の属性・履修上の区分					
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応	☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション Introduction (Step 1 ~ Step 5)	文法 名詞の性質と使い方 動詞の性質と使い方 形容詞と副詞の使い方 前置詞と接続詞の使い方 英語の文の種類	
		2週	Lesson 1 I play soccer.	文法 現在形 話題 自己紹介	機能 あいづちで関心を示す 発音
		3週	Lesson 2 I went to Dubai with my family.	文法 過去形と未来を表す表現 話題 休日・休暇	機能 相手の発言を聞き直す 発音
		4週	Lesson 3 I've finished my homework.	文法 現在完了形 話題 旅行	機能 相手に同意を求める 発音
		5週	Lesson 4 The game had already started.	文法 過去完了形・未来完了形 話題 学習	機能 話を切り出す 発音 語尾のedの発音
		6週	Lesson 5 Can you give me a hand?	文法 助動詞 ① 話題 食事	機能 依頼を受け入れる 発音 つながる音① (連結)
		7週	Lesson 6 I have to prepare for a presentation.	文法 助動詞 ② 話題 学校	機能 勧誘する 発音 つながる音② (同化)
		8週	前期中間試験		
	2ndQ	9週	Lesson 8 I was interviewed by the local paper.	文法 受動態 話題 交通	機能 詳しい情報をたずねる 発音
		10週	Lesson 9 I'll give you some paper clips.	文法 動詞のあとの語順 話題 交友	機能 お礼を言う 発音
		11週	Lesson 10 I want to become a comedian.	文法 不定詞 ① 話題 将来	機能 「がんばれ」と言ってはげます 発音
		12週	Lesson 11 Do you have time to talk?	文法 不定詞 ② 話題 健康	機能 話しかける 発音 弱い発音と強い発音
		13週	Lesson 12 I told him not to do any exercise.	文法 不定詞 ③ 話題 病気	機能 理由をたずねる 発音 oの発音
		14週	Lesson 13 Would you mind me watching you?	文法 動名詞 話題 趣味・活動	機能 承諾する 発音
		15週	まとめ 前期期末試験返却		
		16週			
後期	3rdQ	1週	Lesson 14 I'm not used to using chopsticks.	文法 不定詞と動名詞 話題 通信	機能 提案する 発音 消える音

		2週	Lesson 15 We stayed in a room facing the sea.	文法 分詞 ① 話題 自然	機能 感情を表す 発音
		3週	Lesson 16 I had my hair cut yesterday.	文法 分詞 ② 話題 事故・災難	機能 ほめる 発音
		4週	Lesson 17 The tablet that I bought doesn't work right.	文法 関係詞 ① 話題 発明	機能 謝る 発音
		5週	Lesson 18 He scored the goal, which was fantastic!	文法 関係詞 ② 話題 成果・業績	機能 お祝いを言う 発音 語尾のsの発音
		6週	Lesson 19 That's why they've been happily married so long!	文法 関係詞 ③ 話題 都市・町	機能 感想を言う 発音
		7週	Lesson 20 This winter is much colder than usual.	文法 比較 ① 話題 生活環境	機能 同じだと言う 発音
		8週	後期中間試験		
	4thQ	9週	Lesson 21 Tokyo is the largest city in Japan.	文法 比較 ② 話題 社会問題	機能 存在を伝える 発音
		10週	Lesson 22 If I were you, I would apologize to him.	文法 仮定法 ① 話題 ビジネス	機能 助言を求める 発音
		11週	Lesson 23 It's time we started talking about our presentation.	文法 仮定法 ② 話題 エネルギー	機能 念を押す 発音
		12週	Lesson 24 I thought you explained your point very well.	文法 接続詞と接続副詞 話題 グローバル化	機能 感想をたずねる 発音
		13週	Lesson 25 It's important that you keep it a secret.	文法 that節 話題 地球	機能 約束する 発音
		14週	総復習		
		15週	まとめ 後期期末試験返却		
		16週			

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3

				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3	
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3	

評価割合

	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	課題	合計
総合評価割合	70	10	0	10	0	10	100
基礎的能力	70	10	0	10	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0